

# 近隣交際会話コース

## 1. コースの目的

近隣の人々との人間関係作り、維持、よりスムーズな交流、より親密な交流をはかるために必要となる会話力、および多少の読み書き力を養うことを目指す

## 2. 学習内容

地域におけるさまざまな関わりのうち、ここでは、隣近所・町内会・学校・保育園の講師／PTA との交流場面に絞り、これらの場面で必要となる会話、および交際に関わる日本人の習慣や考え方についての知識を学習する

## 3. 主な対象者

日本語レベルは、初級中盤以上で、日常会話は何とかできる人

## 4. 学習期間

12ヶ月まで（期間内に修了しなかった場合は継続申請が可能）

## 5. 使用教材

「話してみよう 近所の人と ①②（CD付き）」

## 6. 学習プログラム概略

以下12ヶ月の場合だが、受講者のペースで進める

12ヶ月	学習範囲	提出物
1~3ヶ月目	第1回送付物：受講案内、テキスト「話してみよう近所の人と①」、第1回課題(1~3課)	
	第1課 「結婚祝いの習慣について尋ねる」 第2課①「お土産を届ける」 ②「いただき物について聞く」 第3課①「救急車を呼んでもらう」 ②「休日にやっている病院を教えてください」	→★第1回課題(1~3課)
4~6ヶ月目	第2回送付物：第2回課題(4~5課)、第6~7課用事前調査票	
	第4課 「家に招く」 第5課①「話題—子供のこと『ゲーム』」 ②「話題—子供のこと『塾』」	→★第2回課題(4~5課)
7~9ヶ月目	第3回送付物：テキスト「話してみよう近所の人と②」、第3回課題(6~7課)	
	第6課 「お葬式の習慣について尋ねる」 第7課①「保育園の送り迎え」 ②「家庭訪問での会話」	→★第3回課題(6~7課)
10~12ヶ月目	第4回送付物：第4回課題(8~10課)、※「電話でおしゃべり」希望用紙	
	第8課①「お知らせについて尋ねる」 ②「お知らせについて相談する」 第9課①「話題—ニュース『熱中症』」 ②「話題—ニュース『花火大会』」 第10課「日中交流事例」	→★第4回課題(8~10課) →★「電話でおしゃべり」希望用紙
	センターの講師と電話で会話する(20分程度、希望者のみ)	
	修了証、「電話でおしゃべり」の講評(実施者のみ)送付	

※第4回目の課題がセンターから返却されたら、自己学習のまとめとして、希望者にはセンター講師と電話で学習したことをテーマに話をする機会(「電話でおしゃべり」)がある。会話の内容は、それまでに提出した課題の「私の話題」か、テキストの本文会話のいずれかになる

## 7. このコースのスクーリングの目的

受講者の中には実生活で日本人との交流がほとんどない人もおり、スクーリングが実質的な交流場面となる人も少なくないと考えられる。スクーリングでは、学習相談や質問受けの他に、自学自習ではなかなか機会のない会話や交流場面を設定し、学習した日本語を使ってみること、近隣の人々との交流に対する励みを得ることを主な目的としたい。

## 8. このコースのスクーリングの留意点

- ・講師は学習を援助する役割の他に、自身が実際の交流の相手であり、また交流の場を作る(例えばゲストを呼ぶ等の)役割を持っていることを意識してスクーリングの時間を組み立てる。
- ・テキスト通りのやりとりではなく、受講者が話したい内容に引きつけて会話練習や交流を行う・日本のやり方や習慣だけでなく、中国のそれや日本での地域差・世代差、これまでの講師や受講者の経験などにも話題を展開するよう心掛けることで、様々な違いを受講者に見せる。
- ・テキストは交際のためのネタ本と考え、テキスト以外の内容でもかまわないが、相手に誤解をあたえるような不愉快な表現は使用しない。
- ・会話の苦手な受講者に対しては、無理にきちんとした表現にこだわらず、ある場面で目標を達成するための身振り手振り「何でもあり」の交流練習を行う。
- ・「話してみよう 近所の人と①②」には、課の学習内容に関連する写真や資料を載せているが、1課の祝儀袋や9課の新聞記事などは、受講者に雰囲気を知ってもらうために挿絵的に載せているもので、読み取りなどの学習活動は想定していない。

### ★サハリン帰国者向けスクーリングの留意点(上記の留意点に追加することとして)

- ・サハリン帰国者に対しては、以下の3つの課で取り上げる広報・通知に関して、漢字が意味するところを大体推測できる中国帰国者に対してとは、異なる学習活動を組む必要がある。
  - (1)「話してみよう 近所の人と①」 3課②：広報
  - (2)「話してみよう 近所の人と②」 8課①：インフルエンザの予防接種の通知
  - (3)「話してみよう 近所の人と②」 8課②：回覧板の通知以上のような書かれたものは、漢字に弱いサハリン帰国者が自力で内容を把握することが難しいものであるため、まず近所の人や友人に尋ねて、どんな内容か把握する必要がある。8課①のインフルエンザの予防接種の通知に関しては、テキストに載っている会話例より予備知識が少ない会話になるであろうし、8課②の回覧板の通知に関する相談会話も、通知の内容を尋ねる会話をして中身を理解してからでないと練習ができない。3課②で広報について紹介するなら、紹介だけにとどまらず、広報を利用して休日当番医がどこなのかわかるまでの過程(実際に広報を入手し相手に見せながら休日当番医について尋ねる)を練習する必要がある。漢字の多い通知類については、極力周りの人に尋ねて解決していく方法を推し、スクーリングの中でもその練習を取り入れる。
- ・「話してみよう 近所の人と①②」には、コラムや10課で日中交流事例を取り上げている。これらは、日中間の例ではあるがぜひ取り上げて、その内容を元に日露の交流の差異についても考えるようにする。

## 9. スクーリングの流れと活動例(およそ2時間を想定し、以下の活動例から取捨選択する)

①オリエンテーション(初回のみ): 全体オリエンテーション+近隣コースのオリエンテーション

②直接指導(a b cは1~10課全回共通、★印はぜひ取り組んでほしい活動)

- a. 学習相談=現在住んでいる所での近隣交際の実情把握(初回)、どんな風に学習しているか、学習上の困難点、一人での学習でできること・できないこと等について受講者から話を聞く(個別・グループ)
- b. 学習内容に関する質問受け=文法・交際事情など(個別・グループ)
- c. 学習した内容の会話・ロールプレイ練習(→テキストの場面・表現の他に、受講者の状況や言いたいことにひきつけての会話練習が有効)(個別・グループ)
- d. 返送された選択課題を利用して、講師を相手に会話練習をしてみる(個別・グループ)

★1~3課(お土産の紹介の仕方) / ★4~5課(中華料理・お菓子について紹介したいこと)

- ★6～7課（子供や孫のことで尋ねてみたい話題） 或いは（中国の行事について）
- ★8～10課（最近気になっている話題について）
- e. 学習した話題について紹介し合い、講師（や他の参加者）と実際に交流する
  - ★日中の結婚祝いについて（1課）／★日中のお葬式の習慣について（6課）
  - ★日中の子ども事情（最近の教育事情や生活、学校のこと等）（5／7課）
  - ★最近気になっているニュース・話題について（9課）
- f. 学習した話題に関する日中の違いについて話し合いを行う
  - ★報告の習慣（3課②コラム）に関する日中の違いについて／★後日のお礼（4課コラム）
  - ★接客方法の日中の違いについて（4課）／★日頃のお礼（5課①コラム）に関する日中の違いについて／★事例「立ち話」に関する日中の違いについて（10課）
- g. 自習方法を講師と一緒に試してみる（自宅での自習方法がわからない受講者や効果的でない自習をしている受講者に対して）

### ※自習課題の例

以下は、講師が他の受講者に対応している間に受講者が行う課題の例

- a. 受講者が教材を使って行う課題
  - ・音声教材を使って、会話や「覚えよう」「話してみよう」「聞いてみよう」のフレーズを、テキストを見ながら／見ないでリピートしたり、途中で止めながら問いに答えたり、自分のことを答えたりする。
  - ・音声教材を使って、テキストを見ないで「覚えよう」「聞いてみよう」の音声を聞いて、意味を考えてみたり、ノートに日本語を書き取ってみたりする
  - ・テキストの会話の中文部分を見て日本語を自分で言ってみる／書いてみる
  - ・学習した話題について、自分が日本人に紹介したり話したりする場合を想定して、自分が言いたいことを日本語で作文してみる（例：中国の結婚祝い／お葬式、中国土産、日本での救急車体験、接客方法、得意料理、自分の孫や子供のこと、中国の最近の子供事情、最近のニュース等）
  - ・テキストのコラムで学習した内容について、自分の意見や経験をノートに日本語で書いてみる（例：3課②「報告の習慣」、4課「後日のお礼」、5課「日頃のお礼」、10課「立ち話」）
- b. 講師が教材から作る課題
  - ・会話ページをコピーし、聞き取らせたいところを修正液で消して、(①\_\_\_\_) のようにする  
受講者はCDを聞いて、プリントの会話の(①\_\_\_\_)部分を埋める（当コース資料③）参照
  - ・「ことばと表現」部分の単語を日本語で書き出し、その横に中国語を書いてもらう
  - ・「覚えよう」の「中国語→日本語」の部分だけをコピーし、その横に日本語を書いてもらう
  - ・「話してみよう」の例に倣って受講者に身近な内容で練習問題を作り、その答えを日本語で書いてもらう
  - ・「本文のポイント」にある文型を取り出し、受講者に練習してもらいたい語彙や話題を選んで、作文問題を作る。レベルによって、中文説明などもコピーして切り貼りする。答は日本語で書いてもらう

## 10. スクーリング実施状況報告から 活動事例など

### ●会話練習のやり方：できるだけ実際の雰囲気の中で練習を行う

近隣交際の学習は、会話練習も必修課題も交流（＝会話）のための準備ですから、練習にあたって実際の交流場面を想像できるように、受講者の想像力を掘り起こすことが必要です。

- ・市役所のケースワーカーの家庭訪問を想定して会話の練習をした。
- ・餃子の作り方を教える時の言葉について、動作を入れながら練習した。とても生き生きした表情で張り切っていたので、きっと役に立つと思う。

- ・〇〇さんは教科書中の会話例の名前や語句を変えただけで課題をやっていることが分かったので、講師を近所の人や学校の先生に見立てて会話をすることにした。
- ・普段耳にしないような丁寧な言葉遣いが出てくるため会話が難しいようでした。自宅に行ったので、玄関や茶の間を使い実際の仕草と会話が結びつくよう説明しました。

### ●受講者が会話場面の想像ができなくて、練習になかなかのってもらえない場合

テキストの会話例を日本語でロールプレイ（役割演技）する前に、中国語訳を使って演技してもらおうと場面も理解しやすく、中国との習慣の違いも見えてくるようです。また、以下の例のように中国での体験や事情について話し合ってみたり、その際に日本との違いについて意識してもらったりすると学習の動機付けになると思います。

- ・中国のお葬式の様子も聞き、中国のお葬式、日本のお葬式について、皆さんと話し合ったが、日本のような香典はないとのこと。
- ・中国での保育園の送り迎えについて、各自送り迎えの際の会話をしてもらった。そして、日本の保育園の送り迎えについて話し合った。
- ・「料理本にでてある餃子の作り方と自分で作る餃子の違いを見てください」と、本のコピーを渡して自分で作る餃子のことについて話した。

### ●本物の交流

帰国者の実生活では、交際できる相手を見つけないという意志があっても、なかなかそのような日本人が見つからない、あるいは一歩を踏み出せないという場合もあるでしょう。このような場合は、スクーリングの場こそが「本物の交流」の場となります。受講者の用意してきたオリジナルの話題を使ったり、タイムリーで身近な話題選びをしたりして、感情の動くコミュニケーションができるとよいでしょう。交流は、片言の日本語でも構いませんし、中国語で話しかけてくる受講者に日本語で答え、受講者がそれを理解するだけでも良いと思います。

- ・6歳の男の子のお孫さんがおられるのでテキストの例文の子供の部分をお孫さんに置き換えて会話をした。ゲームばかりしていると、全然勉強しない、言うことをきかないとかお孫さんには気の毒だったが5課の会話は現実味のあるものになったようである。
- ・久しぶりに会ったので、夏休み中の「楽しかったこと」について話し合った。「中国のお土産はどんなものがあるか」「大豆、小豆の美味しい料理の作り方」等テキストを離れて自由に話してもらおうと、とても会話が弾んだ。
- ・日本人との交流会をして、春節の習慣について話し合いをした。丁度、県庁の職員が用事で来たので会話の相手になってもらい、「福」の字を逆さに貼る理由を説明させた。
- ・レトルトの赤飯があったので実物を見て会話の練習をした。二人とも初めて食べたとのこと。
- ・休日当番医について広報を用意しゲストに参加してもらって実際に質問し、メモを取る練習をした。
- ・(中国とサハリンからの受講者がいたので)会話はロシアと中国と日本のことを比較しつつ進めた。結婚式のお祝いから、服装、いくら包むか、結婚式と披露宴、干支で相性がいいとか悪いとかがあること等、随分、脱線したがたくさん話げできた。その中で講師は司会のような役割をした。発音が不明確で伝わらないところ、詰まってしまったり何と言えいいかわからない場合には言い換えをしたり、書いたりして助け船を出した。3人のレベルの差がそんなに多くなかったこともあり、楽しくできた。

## ●交際事情の取り上げ方

住んでいる地域のこと、講師の体験などなるべく身近な例を取り上げるようにすれば、よく知らない「外の世界のこと」という感じではなく、身近な問題として交際事情を取り上げられると思います。受講者の中には結構いろいろな体験をされている方もいますから、それも一つの例として挙げてもらうこともできると思います。

- ・香典袋、数珠を用意して、受付での挨拶、焼香の仕方などを実際にやってみた。正しいマナーがわかったと喜んでた。
- ・お祝いのお話から結婚祝いの他に入学祝、引っ越し祝い、還暦祝いの日中の事情の違いを話したら、とてもよかった。
- ・参考に祝儀/不祝儀袋についてイラスト本で説明した。全く知らなかったと本人がびっくり。
- ・受講者のアパートでは班ごとの取り決めがあり、香典の金額も教科書とは違うそうだ。
- ・婚礼、葬祭用の金封の種類、使用時の注意などを話し合った。特に親しい人や町内会の人には「何かお手伝いできることは？」と尋ねるとよいと指導した。
- ・外国人がお焼香のときお香を食べて「ごちそうさま」と言ったというエピソードを紹介して、日中のしきたりについて話し合った。
- ・友人の結婚式のビデオを見せた。
- ・帰国者も高齢になり日本での葬儀をすることになるだろうから、スクーリングで実際に専門家に指導を受けることができればと思っていた。今回、葬儀会館の参観と質疑応答が実現し、本当によかったと思う。受講者は勉強になったと大変喜んでた。
- ・日本の葬式には行ったことがないとのこと。私が最近行った葬式が友引で一日延期になった話をしたら、カレンダーを見ながら大安、仏滅、先勝など陰陽道の話まで発展した。
- ・「熱中症」は丁度今にぴったりの話題なので、「怖い」と共感していた。「オレオレ詐欺」は知らなかったそうで、センター情報誌「天天好日」11号の記事を紹介、日本でも人を騙すことがあるのかと驚いていた。
- ・NHKの「近所の困りごと相談」で外国人とのコミュニケーションを取り上げていたので、ビデオに撮り教材にした。外国人と日本人と一緒に掃除をして会話をしたり、回覧板を手渡しして会話の機会を作るよい例に、自分もできるだけ参加すると言ってきて嬉しかった。
- ・受講者の孫の保育園について話してもらう。
- ・市の広報をもらっていないと言うので市役所に連絡し、配布方法を確認した。

## ●テキストの学習内容に関連した派生項目や話題を取り上げる

受講者から要望のあった項目や日常的に話題に上りそうなことは、ぜひ取り上げてみてください。

- ・受講者がヤミ金融の被害に遭うところだったので、話題としてヤミ金融の話題を取り上げたら面白かった。
- ・お礼の言い方、謝る時の言葉、日本語のレベルについて、聞かれた時の答え方など日本人とつきあう際に最低必要な事柄を学習しました。
- ・「暑くてたまりませんね」「毎日雨が降っていやですね」など、近所の人と天気についての会話が出来るよう練習した。また自治会主催の運動会のお知らせを見せ、出来るだけ参加するよう勧めた。
- ・物をもらった時、お礼以外に話題を広げることがなかなかできなかった。身近なことを易しい言葉でとにかく質問してみるという練習をした。

- ・方言についても質問があったため、使う練習をした。
- ・自由会話でお盆や地蔵盆などについて話し合い、出来るだけ町内会の活動に参加するように勧めたが、これを先月話し合えば、今年のこれらの活動に参加させられたので、今後はこのような事を考えて自由会話の話題を考えていくつもりだ。
- ・いただきものについて聞くという場面から。日中の赤飯事情について話し合った。日本の赤飯と変わらないことや赤飯に砂糖をいれて、豚の油を入れて混ぜ合わせたものをたべるとおいしいといったKさんの話など、日中の食文化の違いにも触れた。

### ●受講者の感想

- ・日本人の贈り物の習慣を近所の人に日本語で質問し中国語でまとめるという、かなり難しい課題だがチャレンジした。「この課題をやるまで日本人に話しかけるのが怖かったが、やってみて自信がついた。うまく話すことができても相手の話が聞き取れないのではないかと怖かった。今回夫と一緒に行ってもらい、隣人を尋ねた。上がって30分ほど話し、楽しかった」とのこと。
- ・一年間のスクーリングで自然に発話ができるようになったことは受講者本人の自信にもなったようだ。
- ・一年間の学習を通じて、日本人の考え方や習慣について多くのことを学んだという。日本で15年暮らして今まで全く知らなかったことがたくさんあり、日本で生活する自信がもてたことは、本当に意義があったと思う。
- ・今回で最終回。半年間とても真面目に勉強していた。普段殆ど日本語を使うことがないそうだが、スクーリングに来て少しでも日本語を使うことで勉強になったと感想を言ってくれた。

### ◆\*◆\*◆ 資料 ◆\*◆\*◆

1. テキスト「話してみよう 近所の人と ①」抜粋（資料①）
2. 提出課題 添削例（資料②）
3. 自習課題例（資料③）

(資料①)

第2課 ①お土産を届ける

\*\*\*\*\*

中国から帰って来たあなたは、お土産を持って隣人を訪ねます。

◆あなたなら、どう言う？

◆会話

CD 5

林 : (インターフォンを通して) こんにちは。隣の林です。
田中 : (ドアを開けて) あー、林さん、こんにちは。
林 : 私と子どもたち、実は昨日の夜、中国から帰ってきたんです。
田中 : そうだったんですか。
林 : あ、これ、中国のお菓子なんです。召し上がってください。
田中 : まあ、珍しい物をありがとうございます。中国へは、どのくらい行かれて(い)たんですか。

(中略)

※そうだったんですか: 「そうだった」は「そうだ」の過去形です。「そうだったんですか」は、過去の出来事や情報を今知ったという時の軽い驚きを表します。

※「行かれて(い)た」は次のようにしてできている文です。

「行く」→「行かれる」(「行く」の尊敬表現)+「～ている」→「行かれて(い)る」→「行かれて(い)た」(過去形)

※まあ・あら: 年配の女性がよく使う感動詞で、感動、驚き、意外の感を表します。一般に男性はあまり感動詞を使いません。

◆ことばと表現

〈子ども〉たち (お)菓子 珍しい 1ヶ月 仕事 里帰り
親戚 友達 会う 楽しい わざわざ

★ 本文のポイント ★

①こんにちは。隣の林です。

セールスや勧誘の多い日本では、家を訪ねたときは先ず最初に名乗ることが大切です。相手が「どちらさまでしょうか/どなたですか」と聞く前に、こちらから名乗る方が、相手は安心できるようです。

②私と子どもたち、実は昨日の夜、中国から帰ってきたんです。

「実は」は、まだ相手には話していなかったことを初めて話すときの表現です。「実は」と、事情を説明する「～んです」が結びついた形で、話を切り出すときによく用いられる表現になります。

もちろん、「昨日の夜、中国から帰ってきました」でもかまいません。

③これ、<sup>ちゅうごく</sup> 中国のお菓子<sup>かし</sup>なんです。召し上がってください。<sup>め あ</sup>

「召し上がる」は「食べる」の尊敬語です。尊敬語は相手の行為を敬意を込めて表現するものです。「～てください」の形で、丁寧な依頼・要求を表します。

(中略)

☆一口メモ

『つまらないものですが…』

手みやげを渡す時や食べ物をおすわけする時など、「つまらないものですが…」、「ほんの少しですが…」、「お口に合うかどうか…」等謙遜した言い方が一般的です。ただ最近、若い人の間では、率直な言い方のほうが良いという考えもあります。

★ 覚 え よ う ★

CD 6

[日本語 → 中国語]

①実は<sup>じつ</sup> 昨日<sup>きのう</sup>の夜<sup>よる</sup>、中国<sup>ちゅうごく</sup>から帰<sup>かえ</sup>ってきたんです。

②これ、中国<sup>ちゅうごく</sup>のお菓子<sup>かし</sup>なんです。召し上<sup>め あ</sup>がってください。

(中略)

[中国語 → 日本語]

①是这样的，(我和孩子们) 是昨天晚上从中国回来的。

②这个是中国的小吃。请品尝。

(中略)

★ 話 し て み よ う ★

CD 7

○ 〈旅行に行ってきたことを告げる言い方〉

例)昨日<sup>きのう</sup>の夜<sup>よる</sup>、中国<sup>ちゅうごく</sup>から帰<sup>かえ</sup>ってきました → 昨日<sup>きのう</sup>の夜<sup>よる</sup>、中国<sup>ちゅうごく</sup>から帰<sup>かえ</sup>ってきたんです。

①一ヶ月<sup>いっかげつ</sup>ほど、中国<sup>ちゅうごく</sup>に行<sup>い</sup>って(い)ました →

②中国<sup>ちゅうごく</sup>に里<sup>さと</sup>帰<sup>がえ</sup>りして(い)ました →

③昨日<sup>きのう</sup>、旅行<sup>りょこう</sup>から帰<sup>かえ</sup>ってきました →

(中略)

★ 聞 い て み よ う ★

CD 8

○隣人<sup>りんじん</sup>：旅行<sup>りょこう</sup>は どうでしたか。

質問1：どちらへ<sup>い</sup> 行<sup>い</sup>かれたんですか。 ※「どちら」は「どこ」の丁寧語

質問2：どのくらい<sup>い</sup> 行<sup>い</sup>かれて(い)たんですか。

(後略)

9	出门	出かける	でかける
10	没办法	仕方がない	しかたがない
11	特意/特地		わざわざ
12	暂不~	見合わせる	みあわせる
13	夜间/夜里	夜分	やぶん
14	参加/出席	参加	さんか

### 【第9課】

#### I [表达] 这时怎么说？

以下的场面，如果是你，怎么表达？回答请用日语写。有不知道的词汇或表达方式时，请参考课本。

(1) 想传达还没有习惯闷热的日本的夏天。这时怎么说？

(こんにちは、今年の夏の暑さは格別で、張さんも夏を付けてくたといぬ。)

(2) 在新闻等经常听到「热中症」的病名，不知道这是什么样的病，想问一下。

(熱中症って、ニュースでよく聞くんですけど、どんな病気なんでしょうか。)

(3) 谈一下连孩子都感到高兴的焰火大会。

(中国春節の家族と一緒に花火大会を見たいですね。花火は)

(2) **我的话**

那么，根据(1)中有关对于土特产的介绍这样的要领，做好事前准备，之后，从下述土特产中选择一项，一边参考前一页的《参考词语》和《参考句型》，一边写出你所设计的、介绍土特产的句子。句子最好不要太难，最好是谁都能懂的简介。

サンザシのお菓子 (山楂片) <sup>かし</sup>	白酒 (白酒) <sup>ばいちゆう</sup>	ジャスミン茶 (茉莉花茶) <sup>ちゃ</sup>
きくらげ (木耳)	ローヤルゼリー (蜂王浆)	景泰藍 (景泰蓝) <sup>けいたいらん</sup>

★我所选择的中国土特产 [ローヤルゼリー]

《参考词语》

汉语	日语	汉语	日语
铜胎掐丝珐琅	しっぽうや 七宝焼き	促进消化	しょうかそくしん 消化促進
传统工艺品	でんとうこうげいひん 伝統工芸品	滋养健身	じょうきょうそう 滋養強壯
中国的蒸馏酒	ちゅうごく しょうちゆう 中国の焼酎	甜酸	あまず 甘酸っぱい
很烈	つよ 強い	果实	み 実
对~有好处 / 有益于~	きく 効く	有净血作用	ち 血をきれいにする
高粱	コーリャン	预防衰老	ろうかぼうし 老化防止
可以美容	びよう 美容にいい	味道醇香	かお 香りがいい
吃得过多	たす 食べ過ぎ	凉拌菜	サラダ
炒	いた 炒める	鲜明	あざ 鮮やか

★ 进行介绍的语句 (写作)

これはローヤルゼリーです。中国の黒龍江の特産物なんです。
中国では滋養強壯 <sup>の薬</sup> として使います。
消化促進や老化防止などにいいです。

どうして(右)めしてくたさい。  
た 言

よく書いています。次回も  
たくさん書いてくださいわ。加油!

(資料③)

第1課 結婚祝いの習慣について尋ねる

\*\*\*\*\*

来月、親しくしている隣の娘さんが結婚するそうです。お祝いをしたいのですが、  
どんなものいいかわかりません。知り合いの人に尋ねてみましょう。



◆あなたなら、どう言う？

先ず会話を聞く前に、自分ならどう言うか考えてみましょう。

◆会 話 …テープの会話を聞きます。

- ①日本語の音に集中して聞いてください。
- ②中国語で、意味を確認しましょう。
- ③もう一度、聞いてみましょう。

林 : (インターフォンを通して)こんにちは。林です。

渡辺 : (ドアを開けて)あ、林さん、こんにちは。

林 : すみません。ちょっと (① \_\_\_\_\_)。

渡辺 : 何ですか。

林 : 来月 隣の娘さんが結婚するんです。お祝いをしたいんですが、  
(② \_\_\_\_\_)。

渡辺 : そうですね。品物でもいいし、お金でもいいし…。

林 : (③ \_\_\_\_\_)

渡辺 : 品物はいろいろだから、難しいですね。まあ、実用的なものが  
いいんじゃないですか。

林 : 実用的…。

渡辺 : 例えば、(④ \_\_\_\_\_)、家庭でよく使う物ですね。

林 : ああ。わかりました。中国の茶碗があるんですが、(⑤ \_\_\_\_\_)。

渡辺 : ああ、いいんじゃないですか。

林 : そうですか。ありがとうございました。